



# 「医療政策セミナー」のご案内

長年にわたる低診療報酬政策の下、物価・光熱水費の高騰、人材不足と人件費高騰、控除対象外消費税等の問題が拍車をかけ、医療機関の経営状況が大きく悪化しています。

一方、女性初の総理大臣が誕生し、自民・維新の連立による高市早苗政権が発足。国会での所信表明演説では「赤字に苦しむ医療機関や介護施設への対応は待ったなし」としていますが、自民・公明・維新の会の3党は既に、OTC類似薬の保険給付外しや、病床11万床削減などにより、年間4兆円の医療費を削減することで合意しています。

また、新たな地域医療構想、医療機関機能報告、かかりつけ医機能報告、オンライン診療受診施設などに関連する「医療法等一部改正案」も、年内成立をめざしていよいよ今臨時国会で具体的に審議される見込みです。

## 医療界を取り巻く最新情勢 －これからの医療政策に備える－

そこで今回の医療政策セミナーでは、各医療機関における今後の戦略に役立てていただけるよう、医療政策を巡る最新の状況を会員医療機関の皆さまと共有させていただきます。

【日時】 12月17日（水）14時30分～16時

【場所】 ZoomウェビナーによるWeb配信

【参加費】 無料

※ただし、会員本人及び会員医療機関職員に限る）

【申込締切】 開催前日（12月16日）の正午

[ご参加登録はこちらから](#)



©もへろん!!!



〈主 催〉  
京都府保険医協会